

平成21年度 駅を中心としたまちづくり検討事業

参考資料 2

課題

自動車依存の
生活スタイル

少子高齢化社会

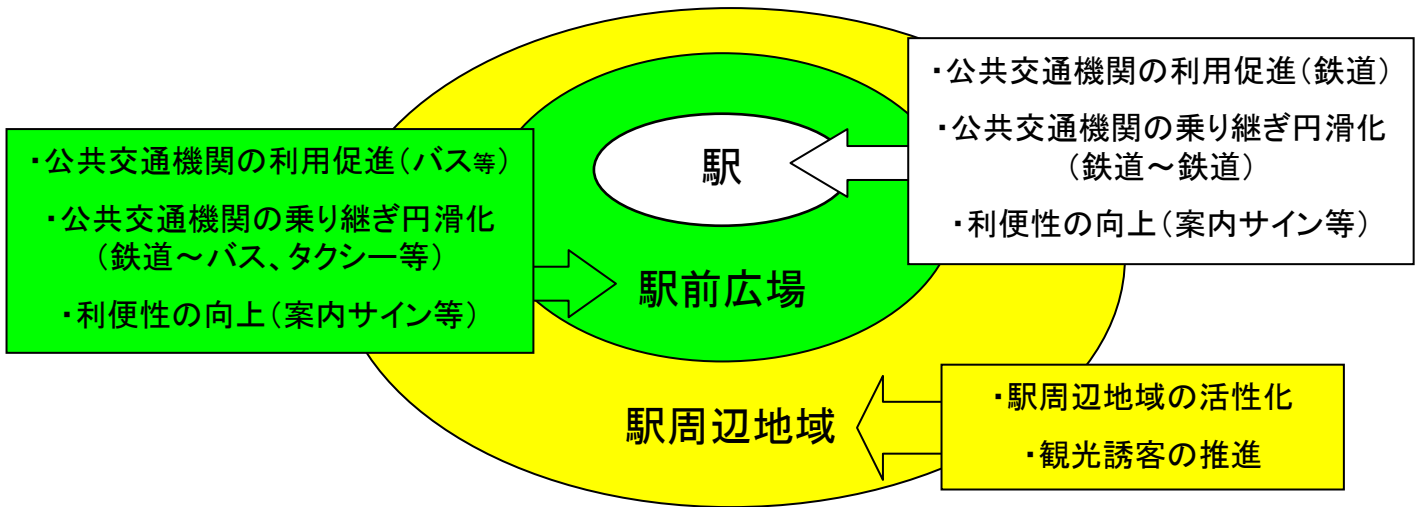
公共交通サービスの
衰退

中心市街地の
衰退

まちの賑わいの
喪失

行政コストの増大

公共交通活性化と持続可能なまちづくりを連携させた
総合交通政策が必要



<進め方イメージ>

『駅を中心としたまちづくり協議会』

『〇〇駅周辺地域
活性化計画』の策定

公共交通部会

<委員の例>

- ・学識
- ・自治会、老人会
住民代表
- ・交通事業者
- ・行政 等

駅前活性化部会

<委員の例>

- ・学識
- ・商工会、商店街、
観光協会
- ・交通事業者
- ・行政 等

H22年度以降
実証実験

<検討事項の例>

- ・公共交通の利便性向上、利用促進、
乗り継ぎ円滑化
- ・コミバスの運行計画

<検討事項の例>

- ・駅周辺地域の活性化
- ・観光誘客の推進